岩屋ダム周辺において水源地保全活動を実施

～安全で良質な水を安定して安くお届けするために～

独立行政法人水資源機構岩屋ダム管理所は、名古屋市上下水道局と協同し、名古屋市民により構成される名古屋市上下水道局サポーター組織「アメンボクラブ」（３ページ目参照）の活動の一環として、名古屋市の水源地の一つである岩屋ダム貯水池右岸（卯野原神社付近）において水源地保全活動を実施しますので、お知らせします。

記

１．実施日：平成２６年５月２０日（火）１２時００分～１４時００分頃
（小雨の場合は実施します。）

２．内　容：ドウダンツツジ苗木の植樹、卯野原神社の清掃活動を行います

３．参加者：アメンボクラブ会員３０名程度

４．その他：取材を希望される場合は、別紙によりＦＡＸにて申込の上、当日１１時５０分までに卯野原神社付近にお越し下さい。

平成２６年５月１５日

独立行政法人 水資源機構
岩　屋　ダ　ム　管　理　所

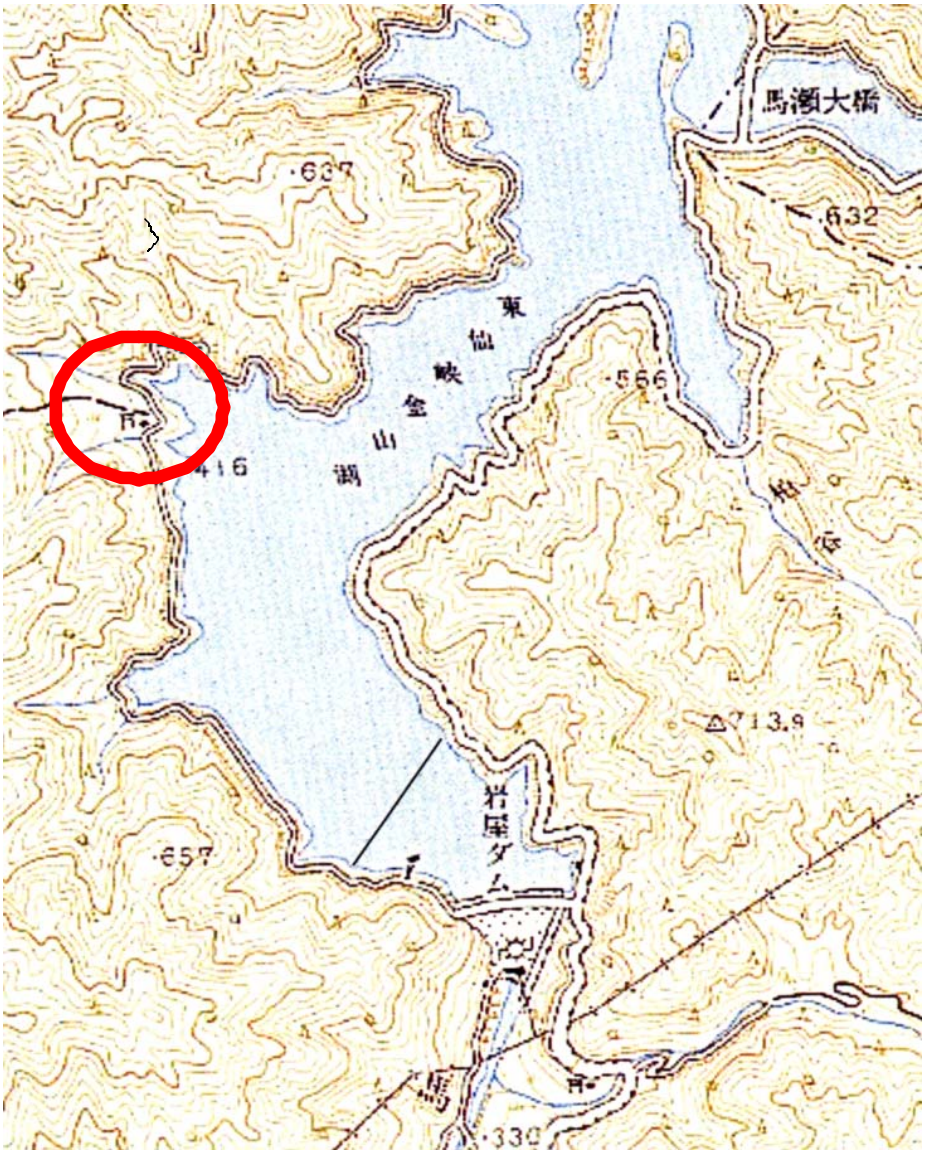
配布先
中日新聞社萩原通信局
岐阜新聞社下呂支局
読売新聞社下呂通信部
朝日新聞社高山支局
毎日新聞社岐阜支局高山通信部
NHK高山支局
名古屋テレビ高山通信部
岐阜放送高山放送局
CBC中部日本放送高山支局
中京テレビ岐阜支局
東海テレビ高山通信部
シーシーエヌ株式会社

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 岩屋ダム管理所 小島、池田
住所：岐阜県下呂市金山町卯野原６－２７
電話：０５７６－３５－２３３９（代表）

実施場所：卯野原（うのはら）神社付近（下呂市金山町卯野原字損名洞1356-16）
岩屋ダム管理所から自動車で約10分程度の場所です。なお、ダム湖周辺は携帯電話が「圏外」となるのでご注意下さい。

卯野原神社→



≪アメンボクラブについて≫

①「アメンボクラブ」は、名古屋市の上下水道モニター経験者の有志により、平成１７年度に設立された名古屋市上下水道局サポーター組織で、上下水道局の各種イベントにおいて「きき水コーナー」などでボランティアとして参加されています。

②「アメンボクラブ」の岩屋ダムにおける水源地保全活動は、平成１９年度から実施しています。

≪卯野原神社について≫

卯野原神社は、ダム建設により水没した神社を合祀（ごうし）し、岩屋ダム貯水池（東仙峡金山湖（とうせんきょうかなやまこ））を見下ろす場所に建立された神社です。

なお、名古屋市上下水道局から、名古屋市政記者クラブに５月１５日（木）１０時付けでアメンボクラブ水源地保全活動の実施について、資料提供しております。

植樹の様子

清掃作業の様子

別紙

平成２６年５月　日

（送信先）
独立行政法人水資源機構 岩屋ダム管理所あて
ＦＡＸ　０５７６－３５－２０２１

「岩屋ダム周辺における水源地保全活動」取材申込書

貴報道機関名	取材者のご芳名	連絡先（電話番号）

※取材を希望される報道機関の方は、５月１６日（金）１７時までに本申込書に必要事項をご記入の上、岩屋ダム管理所あてにＦＡＸ送信を宜しくお願いいたします。